

2nd Asia-Pacific Conference on Performance Analysis of Sport における研究発表

柏木 涼吾*

はじめに

今回、国際重点プロジェクト経費により 2nd Asia-Pacific Conference on Performance Analysis of Sport (以下、APCPAS 2017) における研究発表の機会をいただいたので、ここに報告する。

APCPAS について

10月16日～18日にマレーシアクダ州ランカウイ島の Holiday Villa Langkawi ホテルにて行われた Asia-Pacific Conference on Performance Analysis of Sport に今回初めて参加した。同学会に参加したことにより、世界の Performance Analysis の最先端の研究を行っているニック・ジェームズ教授をはじめ、世界で活躍する様々な研究者と交流を深めることができ、かつ研究に関するアイデアをいただいたことで、自身の研究を進める大きなきっかけとなった。筆者らの進めるゲーム分析の研究分野においては、本学会は最も重要な学会の一つであり、本学会に参加することによりゲーム分析に関する研究の現状を把握できるとともに、世界のゲーム分析研究者とのネットワークを密にすることが可能となる。



APCPAS 会場の前にて

研究発表について

1. Ball speed and ball spin of ground strokes in an actual tennis match

研究発表の内容は、TRACKMAN を用いることでテニスのゲーム中のグラウンドストロークの打球の速度及び回転数を分析することで、打たれた打球が打った打球に及ぼす影響を明らかにしたものである。研究題目は「**Ball speed and ball spin of ground strokes in an actual tennis match**」であった。

同発表は学会2日目の午後のオールセッションで行われた。2日目とは言っても、初日はワークショップなどが主なプログラムであったことから、実質的には初日であった。

発表を行ったあとの質疑応答では、一件の質問を受けた。今回の研究の被検者は日本のプロテニス選手であったことから被検者が世界のトップ選手であった場合はどのようになるか、という質問であった。確かに、被検者が世界のトッププレイヤーになりボールの質が上がることで今回の結果と異なる結果になる可能性はある。今後さらにデータを増やすことで、様々なレベルの選手の分析を行い明らかにしていきたいという旨の返答を行った。

また、学会最終日に同じ分野（ラケットスポーツ）の研究者とディスカッションを行う WORKSHOP という時間があった。その中で自身のどのような研究を行っているか、研究したことをどのように現場に活かしているかということを知ることができ、今後の自分の研究を進めるための大変貴重な機会になった。

* 鹿屋体育大学大学院体育学研究科修士課程1年



発表の様子 (柏木)

マラヤ大学施設見学について

鹿屋体育大学で行われた NIFISA 及び 1st International Conference of NIFS International Sport Academy にて講義をされた Khoo 教授の御厚意で、マレーシアにおけるスポーツの最先端の研究を行っているマラヤ大学の施設見学をさせて頂いた。施設見学当日は、Khoo 教授にご予定が入っていたため、バイオメカニクスの専門である Rizal 教授がマラヤ大学の施設案内をくださった。マラヤ大学にはバドミントンのオリンピック選手が多くいることから、特にバドミントンの研究が行われていた。その中でもバイオメカニクス分野での分析やスポーツビジョンの研究等を紹介して頂いたが、同じラケットスポーツということもあり、今後私たちのテニス分野にも活かせるような研究が多く見られた。今回の施設見学は、今後研究を行う上で大変貴重な機会となった。



バイオメカニクス実験室にて



マラヤ大学のスポーツビジョン研究室でのデモンストレーション

終わりに

本学会では、名古屋大学の佐々木康教授が来賓演説者として参加されていた。その関係もあってか、2019年の9月に本学会が名古屋大学で開催されることとなった。また新たな情報収集のために、同カンファレンスへの参加を計画している。

2年おきに開催される本学会であるが、ゲーム分析の研究をさらに進展させ、2年後の名古屋での学会にも参加できるよう、今後も研究を進めていきたい。

最後に、今回このような機会を与えてくださった松下学長、その他関係者各位に厚く御礼を申し上げます。